

ワークショップ実施案内

採択企画代表者の皆様へ / 共通案内（原案）

この度は、社会作業療学会のワークショップ企画にご協力いただき、誠にありがとうございます。当日の会場と準備についてご案内いたします。ご担当企画の日時・会場は、別紙の個別案内をご確認ください。

開催概要

開催日：2026 年 10 月 3 日（土）・4 日（日）

会場：森ノ宮医療大学 東棟（イーストポート）1 階 学生ホール

実施時間：原則 1 企画 45 分。個別案内に記載した時間をご確認ください。

会場・基本設備

項目	会場①	会場②
配置	椅子を中心とした円座・半円座	机・椅子を使用した島型・スクール型
机・椅子の予定数	机 2 台（配布物用等）・椅子 36 脚	机 6 台・椅子 36 脚
共通設備	スクリーン・マイク	スクリーン・マイク

机・椅子の台数は添付会場資料に基づく予定数です。参加定員は、企画者席や通路幅を含めて別途調整します。

ご準備いただく物品

PC 本体・電源アダプター・映像接続用変換コネクタ、参加者への配布資料、独自の教材・消耗品等は各自でご持参ください。接続端子の仕様は、確認後にご案内します。

事前にご希望いただいたホワイトボードやマグネット等は事務局で手配できます。個別の数量・仕様は確認のうえご案内します。プロジェクター・スピーカーの設置状況は、送付前に確定します。ワークショップの事前参加者受付は行っておりませんのでご了承ください。

当日の進行・事前確認

質疑応答・まとめを含め、指定の終了時刻までに終了できるようご準備ください。集合時刻は開始時間の 15 分前には必ず会場までお越しください。設営・接続確認は会場スタッフがお手伝いいたします。撤収の時間は次のワークショップ開催までの時間（約 15 分）でお願いします。

会場位置・使用範囲

共通添付資料 / 提供いただいた会場図・写真



入口・受付から学生ホールへお進みください。図の「ワークショップ①」が会場①、「ワークショップ②」が会場②です。



写真の黄色枠は使用範囲の目安です。(おおよそ6m×3m) 写真内の机・椅子は現状であり、当日は各企画に合わせて配置します。スクリーンの向きや机・椅子の最終位置は現地調整となります。

[森ノ宮医療大学](#) (←森ノ宮医療大学のキャンパスマップから会場①②の場所をご確認いただけます)

ワークショップ時間割

10月3日（土）

時間／会場	代表者	企画名
15:00～15:45 会場①	土居江利	社会課題に向けた環境調整アプローチ～企業とのパートナーシップで取り組むメンタルヘルス PG『BRAVE TALK』～（仮）
15:00～15:45 会場②	渡邊雅行	明日から一歩踏み出す社会課題へのアクション - 国際協力から地域課題を読み解く -
16:00～17:10 会場①	大嶋伸雄	「SOT 協会・事業センター主催・神奈川県事業 SOT 学会 特別企画」 行政における社会作業療法の使命
17:15～18:00 会場②	勝原勇希	保育のなかで作業療法士は何ができるのか-保育現場の内側と外側から考える、子どもの参加支援-

10月4日（日）

時間／会場	代表者	企画名
9:30～10:15 会場①	児嶋 亮	孤立孤独状態にある不登校・ひきこもり者への支援を共有できるネットワークの構築について（仮）
9:30～10:15 会場②	小出直樹	学童保育との出会いからここまでの軌跡
10:30～11:15 会場①	上原栄一郎	挑戦を続ける実践者とアントレプレナーシップ教育が社会を変える
10:30～11:15 会場②	西島 聡	「街かど〇〇療法」どう広げ、どう深めるか。
13:00～13:45 会場①	大塚栄子	意思決定の力を育てよう～子ども達の主体的な社会参加を育てる～
13:00～13:45 会場②	丸山梨恵	リニエ学校支援
15:50～16:35 会場①	勝原勇希	学校のなかで作業療法士は何ができるのか-学校現場の内側と外側から考える、子どもの参加支援-

既送付案内の「全企画一律 45 分」との整合を、送付前に確認してください。